

2024年
新6年志望校別特訓説明会

高槻特訓

日能研関西

学校概要



学校法人大阪医科薬科大学 高槻中学校・高槻高等学校

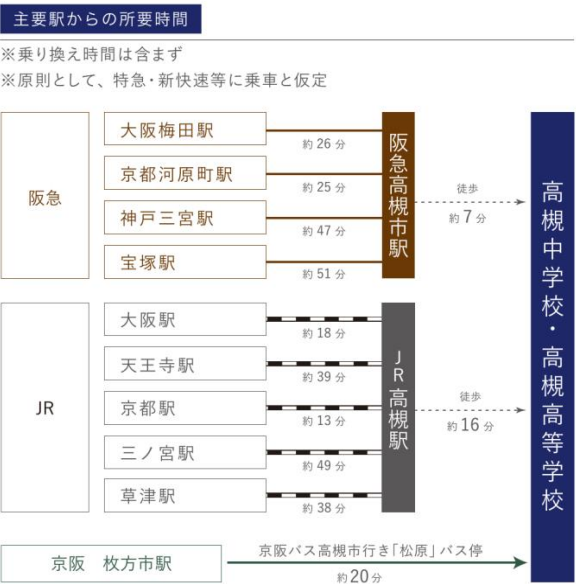
〒569-8505

大阪府高槻市沢良木町 2 － 5

TEL 072-671-0001

◆ アクセス ◆

- 阪急京都線「高槻市駅」より 徒歩約 7 分
- J R 京都線「高槻駅」より 徒歩約 1 6 分
- 京阪「枚方市駅」より 京阪バス約 2 0 分



◆ 沿革 ◆

- 1940 年：10 月 16 日創立
1941 年：高槻中学校（旧制）開校
1948 年：学制改革により高槻中学校・高槻高等学校となる
2014 年：学校法人大阪医科大学と法人合併
 SSH（スーパーサイエンスハイスクール）指定
 3 コース [GL/GS/GA] 制の導入
2015 年：SGH（スーパーグローバルハイスクール）アソシエイト指定
2016 年：学校法人大阪薬科大学と法人合併し学校法人大阪医科薬科大学となる SGH指定
2017 年：男女共学化 新高等学校校舎竣工
2018 年：図書館・講堂（コナコピアホール）・アクティブラーニングコモンズ竣工
2019 年：SSH（第 2 期）指定
2020 年：新本館竣工 創立 80 周年
2021 年：SGHネットワーク参加校
2024 年：SSH（第 3 期）指定

◆ 教育方針 ◆

【スクールミッション】

Developing Future Leaders With A Global Mindset
卓越した語学力や国際的な視野を持って、
世界を舞台に活躍できる「次世代のリーダー」を育成する

【教育スローガン】

Keep Traditional Values, Inspire Innovative Spirit
伝統的な価値観を大切にし、革新的気概を鼓吹する

【目指すリーダー像】

A Leading Creator of Sustainable Societies with Great Ambitions
高い志を持った持続可能な社会の中心的創造者

【アドミッションポリシー】

- 本校の使命や教育方針を理解する生徒
- 学力が優秀で知的な好奇心が豊かな生徒
- 自分で考え、積極的に行動できる生徒
- 人間尊重の精神を持ち、社会貢献の意識が高い生徒

◆ **高槻中学校の教育の特徴** ◆ ※プログラムは一部です。

☆ **大阪医科薬科大学との連携プログラム**

大阪医科薬科大学 医学部・病院

- 基礎医学講座（高１・高２希望者）
- 最先端医学教室（中２全員）
- 医学部実習（高１・高２希望者）
- 高大接続課題実習（高１・高２希望者）
- 思春期教室（中２全員）

大阪医科薬科大学 薬学部

- 基礎薬学講座（中２～高２希望者）
- サマーサイエンスプログラム（高１希望者）

☆ **ＳＳセミナー**

通常の教科学習で学ぶ内容を掘り下げ、専門家からさらに踏み込んだ深い教養を得られるセミナー

☆ **グローバル教育**

- ケンブリッジ英語（グローバル・スタンダードの英語学習）
イギリスの名門・ケンブリッジ大学が、英語教育の世界的エキスパートらと共に研究・作成したカリキュラムや編纂したテキストを使用。最大の特長は、日本語を介さずに英語を学ぶこと。
- スタンフォード大学オンライン講座
同大学の一流研究者らを講師に迎え、「グローバルヘルス」を大テーマに、約半年、全８回のプログラムを実施。

海外研修プログラム

- ターム留学（アメリカ・カナダ 中３対象）
アメリカ・カナダの提携校への留学プログラム。
高校受験のない中高一貫制のメリットを活かし、中３の後半期を使い、約７０日間の長期滞在。
- 次世代リーダー養成プログラム・プレコース（アメリカ ボストン 高１対象）
夏期休暇を利用して、アメリカへ約１０日間（７月末～８月上旬）のホームステイ。
滞在中は現地大学の語学研修クラスで学ぶ。
- 次世代リーダー養成プログラム（イギリス ケンブリッジ 高２対象）
イギリスのケンブリッジ大学で学生寮に約１０日間（７月末～８月上旬）の寄宿。
世界最高レベルの学府で一流の研究者からいただく薫陶によって、生徒の意識は変わる。

◆ 高槻中学校・高槻高等学校の一日 ◆

8 : 1 5 ~	朝の学習
8 : 4 0 ~ 9 : 3 0	1 時間目
9 : 4 0 ~ 1 0 : 3 0	2 時間目
1 0 : 4 0 ~ 1 1 : 3 0	3 時間目
1 1 : 4 0 ~ 1 2 : 3 0	4 時間目
1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 1 0	昼休み
1 3 : 1 0 ~ 1 4 : 0 0	5 時間目
1 4 : 1 0 ~ 1 5 : 0 0	6 時間目
1 5 : 1 0 ~ 1 6 : 0 0	7 時間目
終礼・清掃、クラブ活動等	
1 8 : 0 0	完全下校

□月・火は7時間授業、水～金は6時間授業、土は4時間授業

□クラブ活動は、最大で週に10時間まで

◆ クラブ活動 ◆

体育クラブ：剣道・バトミントン・陸上競技・硬式テニス

(男子のみ) バスケットボール・ワンダーフォーゲル・バレーボール・サッカー・

ラグビー・アメリカンフットボール・

軟式野球(中学)・硬式野球(高校)

(女子のみ) 卓球・ダンス

文化クラブ：生物・囲碁・吹奏楽・E S S・茶道・シミュレーション研究・電気物理研究

鉄道研究・将棋・化学研究・美術・華道・ボランティア委員会・軽音楽(高校)

募集要項①

2025年度 高槻中学校 生徒募集要項

1 募集人員

	A日程入試	英語選択型入試	B日程入試
男子 約160名 女子 約110名	男子 約100名 女子 約80名	男女 若干名	男子 約60名 女子 約30名

2 出願資格

次のすべての要件を満たす児童

- (1) 学校教育法第1条に定められた小学校を2025年3月に卒業見込みの者。または、海外において2024年4月1日から2025年3月31日までの間に日本の小学校と同等の教育課程を修了または修了見込みの者
- (2) 2025年4月以降、保護者宅から通学が可能である者
- (3) 本校において高等学校まで継続して勉学を希望する者
- (4) 小学校での出席状況が良好である者

3 出願手続

	A日程入試	英語選択型入試	B日程入試
出願期間	2024年12月5日(木)10:00～2024年12月26日(木)11:59		
出願方法	本校志願者サイトで出願 ※本校で専用端末を用いて出願することもできます。2024年12月5日(木)～12月13日(金)に本校へ電話連絡し、事前予約をお願いします。 ※英語選択型入試については、別途郵送する出願書類が2種類あります。詳細は本校公式ウェブサイトに掲載します。		
検定料	20,000 円	20,000 円	20,000 円
	出願期間内に本校志願者サイトで納入		
受験型の選択	出願時に次のいずれかを選択 ※出願後の変更不可 【4教科型】国語・算数・理科・社会 【3教科型】国語・算数・理科 ※国語・算数・理科は4教科型・3教科型で共通の問題です。	—	—

※出願後の日程変更は認めません。 ※本要項では時刻を24時制で表記しています。

4 入学試験

	A日程入試		英語選択型入試	B日程入試
試験日	2025年1月18日(土) 開門7:30 着席8:15			2025年1月19日(日) 開門12:30 着席14:15
試験科目・時間・配点	【4教科型】 国語(60分・120点) 8:30～9:30 算数(60分・120点) 9:50～10:50 理科(40分・80点) 11:10～11:50 社会(40分・80点) 12:10～12:50 ※3教科のみの受験は認めません。	【3教科型】 国語(60分・120点) 8:30～9:30 算数(60分・120点) 9:50～10:50 理科(40分・80点) 11:10～11:50	国語(60分・120点) 8:30～9:30 算数(60分・120点) 9:50～10:50 英語筆記(40分・100点) 11:10～11:50 英語リスニング(30分・60点) 12:10～12:40 ※国語・算数はA日程と共通の問題です。	国語(60分・120点) 14:30～15:30 算数(60分・120点) 15:55～16:55 理科(40分・80点) 17:20～18:00

※試験開始後30分以上遅刻した場合は、受験を認めません。

募集要項②

	A日程入試	英語選択型入試	B日程入試
判定方法	400点満点で判定 ※3教科型・4教科型の区別はいたしません。 【4教科型】 ①②③のうち最も高い点数で判定 ①4教科の合計点 ②国語・算数・理科の合計点×1.25 ③国語・算数・社会の合計点×1.25	400点満点で判定	320点満点で判定
		【3教科型】 3教科の合計点×1.25	

5 合格発表・入学手続

	A日程入試	英語選択型入試	B日程入試
合格発表	2025年1月19日(日) 校内掲示10:00～16:00 本校志願者サイト11:00～		2025年1月21日(火) 校内掲示10:00～16:00 本校志願者サイト11:00～
入学金納入	2025年1月19日(日)11:00～ 1月20日(月)23:59		2025年1月21日(火)11:00～ 1月22日(水)23:59
入学手続 要項配付	2025年1月23日(木)13:00～16:00 1月24日(金)10:00～12:00、13:00～16:00 入学金納入が確認できた方に本校窓口にて配付 ※入学許可証を交付します		
入学者登校日	第1回 2025年1月25日(土)午後 ※制服採寸・物品購入 第2回 2025年2月15日(土)午後 ※オリエンテーション・宿題配付		

6 注意事項

- ・検定料及び入学金は、本校志願者サイトでクレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジーのいずれかにより納入いただけます。なお、別途手数料が発生します。
- ・既納の検定料及び入学金は一切返金いたしません。
- ・本校への電話での可否のお問合せには応じられません。
- ・入学金納入期間内に納入手続きが完了しない場合は、入学の意思がないものとみなします。
- ・入学金納入後に入学を辞退される場合は、すみやかに本校へ電話連絡のうえ「入学辞退届」をご提出ください。
- ・出願時入力事項に事実と相違がある場合は、入学許可を取り消すことがあります。

7 初年度納入金(2024年度実績)

入学金	240,000円	上記入学金納入期間内に納入
授業料	678,000円	4月・7月・12月の3期分納
その他費用	学年費(教材費、野外学習費等) 135,000円、保護者会費 7,500円、 学習用端末購入費 87,000円、こども総合保険掛金 19,000円、 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度掛金 552円、 教育環境向上補助費 4,000円	4月に納入

(制服・学用品等の経費が別途必要です)

出願前に、「入学試験要項」を本校公式ウェブサイトにて必ずご確認ください。

■ 過去3ヶ年の入試問題の分析と対策 高槻中A

		2022年	2023年	2024年
高 槻 中 A	国 語	①論説文 〔空欄補充、選択肢、具体化の記述、理由の記述〕 ②物語文 〔選択肢、具体化の記述、抜き出し、理由の記述、内容一致〕 ③漢字の書き取り	①論説文 〔空欄補充、選択肢、理由の記述、具体化の記述〕 ②物語文 〔選択肢、語句の意味、空欄補充、抜き出し、具体化の記述〕 ③漢字の書き取り	①論説文 〔選択肢、抜き出し、空欄補充、理由の記述、内容把握〕 ②物語文 〔選択肢、具体化の記述、語句の意味、語文整序、空欄補充、抜き出し、心情の記述、内容把握〕 ③漢字の書き取り
	算 数	①四則計算、逆算、時計の角度と時刻 ②平面図形（おうぎ形の移動と軌跡） ③文章題（倍数算） ④規則性（図形の規則性） ⑤場合の数（4けたの整数）	①四則計算、逆算、積が等しい魔方陣、角度 ②規則性（伝言できる人数） ③速さ（流水算） ④平面図形（相似図形） ⑤立体図形（立方体の切断）	①四則計算3題、覆面算 ②数の性質（約数、等差数列、平均の利用） ③平面図形（正三角形と内接する円） ④文章題（3つの集合と重なり） ⑤立体図形（水そうグラフ）
	理 科	①手回し発電機、コンデンサ、電磁誘導 ②ペーキングパウダーと気体の発生 ③植物の体のつくり、屈光性 ④月	①重心とつりあい ②気体の識別、かかる力と気体が溶ける体積 ③血液循環と心臓 ④地層 ⑤百葉箱、気象	①物体の衝突と高さ ②固体・液体・気体の識別 ③光合成と呼吸 ④月の見え方
	社 会	①地理（統計資料） ②歴史（疫病に関する歴史） ③公民（公民総合）	①地理（国立大学の所在地に関する問題） ②歴史（歴史上の人物のことばをもとにした問題） ③公民（朝日小学生新聞の記事をもとにした問題）	①地理 （農業産出額上位10都道府県に関する問題） ②歴史・公民融合 （会話をもとにした総合問題）

過去3ヶ年の入試問題の分析と対策 高槻中B

		2022年	2023年	2024年
高 槻 中 B	国 語	①論説文 〔選択肢、空欄補充、筆者の主張の記述〕 ②物語文 〔空欄補充、具体化の記述、選択肢、具体化の記述、心情の記述、場面分け〕 ③漢字の書き取り	①論説文 〔空欄補充、選択肢、語文整序、具体化の記述〕 ②物語文 〔空欄補充、選択肢、語句の意味、具体化の記述、心情の記述〕 ③漢字の書き取り	①論説文 〔選択肢、具体化の記述、慣用表現・四字熟語、空欄補充、内容把握〕 ②物語文 〔語句の意味、空欄補充、選択肢、心情の記述、理由の記述〕 ③漢字の書き取り
	算 数	①計算2題、割合1題、速さ1題 ②平面図形（底辺比と面積比） ③場合の数（順列） ④平面図形（角度） ⑤立体図形（サイコロの見える目の合計）	①計算2題、数の性質2題、割合1題 ②文章題（仕事算、ニュートン算） ③場合の数（差が2になるような並べ方） ④平面図形（面積、角度） ⑤立体図形（回転体）	①計算3題、逆算1題、規則性1題 ②速さ（旅人算） ③数の性質（割り切れる回数） ④平面図形（相似、面積） ⑤立体図形、立体図形（角度、面積、体積）
	理 科	①ふり子の運動 ②気体の発生・中和反応 ③人体のつくりと働き ④地学総合 （標高と気温、地震、火山、天気図の読み取り）	①力や温度による空気の体積変化 ②水溶液とマグネシウム、中和、中和熱 ③植物の特徴、顕微鏡 ④梅雨前線 ⑤天体の特徴、星の動き	①抵抗による電流の大きさ ②メタン、プロパンの燃焼 ③ガの幼虫の擬態、多様性 ④小惑星、星の明るさ、星座早見

■ 中学入試データ①

2024年 A日程

入試日：2024年1月13日(土) 合格発表日：2024年1月14日(日)

①試験内容

		国語		算数		理科		社会	
時間	配点	60分	120点	60分	120点	40分	80点	40分	80点

※選抜方法 400点満点で判定(3教科型・4教科型の区別はなし)

3教科型 「国語・算数・理科の合計点×1.25」

4教科型 「4教科の合計点」「国語・算数・理科の合計点×1.25」「国語・算数・社会の合計点×1.25」
のうち最も高い得点で判定

②入試状況

	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率
男子	427	389	131	3.0
女子	294	289	130	2.2

③学科成績

男子	国語	算数	理科	社会	総点
配点	120	120	80	80	400
合格者平均点	77.9	84.6	46.8	61.2	277.6
受験者平均点	68.9	64.6	40.9	56.8	231.5
合格者最低点	51.0	51.0	15.0	42.0	251.0

女子	国語	算数	理科	社会	総点
配点	120	120	80	80	400
合格者平均点	84.7	89.7	50.4	65.0	296.9
受験者平均点	79.4	72.4	44.5	59.9	258.6
合格者最低点	63.0	50.0	20.0	47.0	263.0

2024年 B日程

入試日：2024年1月14日(日) 合格発表日：2024年1月16日(火)

①試験内容

		国語		算数		理科	
時間	配点	60分	120点	60分	120点	40分	80点

※選抜方法 320点満点で判定

②入試状況

	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率
男子	991	854	354	2.4
女子	482	392	111	3.5

③学科成績

男子	国語	算数	理科	総点
配点	120	120	80	320
合格者平均点	74.7	93.8	61.7	230.2
受験者平均点	68.1	73.1	53.5	194.6
合格者最低点	44.0	52.0	33.0	206.0

女子	国語	算数	理科	総点
配点	120	120	80	320
合格者平均点	84.9	88.0	60.7	233.5
受験者平均点	75.9	66.1	51.1	193.2
合格者最低点	65.0	57.0	38.0	210.0

■ 中学入試データ②

2023年 A日程

入試日：2023年1月14日(土) 合格発表日：2023年1月15日(日)

①試験内容

		国語		算数		理科		社会	
時間	配点	60分	120点	60分	120点	40分	80点	40分	80点

※選抜方法 400点満点で判定(3教科型・4教科型の区別はなし)

3教科型 「国語・算数・理科の合計点×1.25」

4教科型 「4教科の合計点」「国語・算数・理科の合計点×1.25」「国語・算数・社会の合計点×1.25」
のうち最も高い得点で判定

②入試状況

	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率
男子	351	321	122	2.6
女子	298	286	124	2.3

③学科成績

男子	国語	算数	理科	社会	総点
配点	120	120	80	80	400
合格者平均点	84.4	62.3	63.6	60.1	268.1
受験者平均点	76.4	47.1	58.1	55.9	233.5
合格者最低点	58.0	38.0	47.0	37.0	246.0

女子	国語	算数	理科	社会	総点
配点	120	120	80	80	400
合格者平均点	92.4	72.5	66.4	62.3	293.9
受験者平均点	85.2	54.5	59.7	56.9	255.2
合格者最低点	65.0	29.0	39.0	40.0	258.0

2023年 B日程

入試日：2023年1月15日(日) 合格発表日：2023年1月17日(火)

①試験内容

		国語		算数		理科	
時間	配点	60分	120点	60分	120点	40分	80点

※選抜方法 320点満点で判定

②入試状況

	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率
男子	941	793	351	2.3
女子	429	343	111	3.1

③学科成績

男子	国語	算数	理科	総点
配点	120	120	80	320
合格者平均点	83.0	87.7	60.2	230.9
受験者平均点	75.8	71.7	52.8	200.3
合格者最低点	42.0	53.0	38.0	208.0

女子	国語	算数	理科	総点
配点	120	120	80	320
合格者平均点	90.3	81.1	59.4	230.8
受験者平均点	82.1	64.0	49.2	195.3
合格者最低点	67.0	51.0	41.0	213.0

■ 特訓概要

◆ 開催校 ◆

高槻校

◆ 受講基準 ◆

男子：「公開模試」の4科目平均偏差値または3科目平均偏差値が52以上

または「思考力育成テスト」の3科目平均順位が200位以内

女子：「公開模試」の4科目平均偏差値または3科目平均偏差値が54以上

または「思考力育成テスト」の3科目平均順位が200位以内

◆ 指導教科 ◆

前期特訓：算数は毎週実施、国語・理科は隔週実施

(例) 1週目：算数・国語 2週目：算数・理科

後期特訓：国語・算数は毎週実施、理科・社会は隔週実施

(例) 1週目：国語・算数・理科 2週目：国語・算数・社会

◆ 一週間のモデルスケジュール ◆

火曜日	木曜日	土曜日	日曜日
算数Ⅰ	社会 算数Ⅱ	理科 国語	学習力育成テスト※・公開模試 高槻特訓
所属教室			高槻校

※前期は学習力育成テスト、後期は合格力育成（実践）テスト

◆ 授業時間 ◆

－ 前期 －		－ 後期 －	
09:00～12:20	学習力育成テスト 公開模試	09:00～12:30	合格力育成テスト・合格力実践テスト 公開模試
12:20～12:45	食事休憩	12:30～12:45	食事休憩
12:45～14:25	授業①（100分）	12:45～14:25	授業①（100分）
14:35～16:15	授業②（100分）	14:35～16:15	授業②（100分）
		16:25～18:05	授業③（100分）

※ 学習力育成テストや公開模試等のテストは高槻校で受験します。

◆ 特訓保護者会 ◆

年3回実施（第1回は4月ごろ、第2回は7月ごろ、第3回は11月ごろに実施）

第1回保護者会：特訓担当者紹介、入試結果報告、前期指導方針および指導内容など

第2回保護者会：夏期講習・後期指導方針および指導内容など

第3回保護者会：後期指導状況、入試説明、併願校の紹介など

◆ 特訓カリキュラム ◆

	回数	国語	算数（奇数回）	算数（偶数回）	理科
前期 （2月～7月）	1	文章読解①/語句問題①	実力テスト		
	2			立体図形Ⅰ	力学総合
	3	文章読解②/語句問題②	数論Ⅰ		
	4			数論Ⅰ	化学総合
	5	文章読解③/語句問題③	数論Ⅱ		
	6			数論Ⅱ	植物①・植物②
	7	文章読解④/語句問題④	文章題Ⅰ		
	8			場合の数	動物・人体①
	9	文章読解⑤/語句問題⑤	文章題Ⅱ		
	10			割合と比Ⅰ	人体②・地表面の変化
	11	文章読解⑥/語句問題⑥	文章題Ⅲ		
	12			割合と比Ⅱ	天体①・天体②
	13	文章読解⑦/語句問題⑦	平面図形Ⅰ		
	14			平面図形Ⅰ	天体③・気象
	15	文章読解⑧/語句問題⑧	平面図形Ⅱ		
	16			平面図形Ⅱ	音・光
	17	文章読解⑨/語句問題⑨	平面図形Ⅲ		
	18			速さ	水溶液①・水溶液②
	19	文章読解⑩/語句問題⑩	速さ		
	20			立体図形Ⅱ	気体・燃焼・熱
	回数	国語	算数	理科	社会
夏期	1	入試問題研究①	数の性質・ニュートン算	生物総合	分野別学習 地理編①
	2	入試問題研究②	場合の数・立体図形	地学総合	分野別学習 地理編②
	3	入試問題研究③	文章題・速さ	化学総合	分野別学習 地理編③
後期 （9月～1月）	1	入試問題研究④	入研①・割合Ⅰ	物理総合①	
	2	入試問題研究⑤	入研②・割合Ⅰ		分野別学習 歴史編①
	3	入試問題研究⑥	入研③・割合Ⅱ	物理総合②	
	4	入試問題研究⑦	入研④・割合Ⅱ		分野別学習 歴史編②
	5	入試問題研究⑧	入研⑤・平面図形Ⅰ	入試問題研究①	
	6	入試問題研究⑨	入研⑥・平面図形Ⅰ		入試問題研究①
	7	入試問題研究⑩	入研⑦・平面図形Ⅱ	入試問題研究②	
	8	入試問題研究⑪	入研⑧・平面図形Ⅱ		入試問題研究②
	9	入試問題研究⑫	入研⑨・速さⅠ	入試問題研究③	
	10	入試問題研究⑬	入研⑩・速さⅠ		入試問題研究③
	11	入試問題研究⑭	入研⑪・速さⅡ	入試問題研究④	
	12	入試問題研究⑮	入研⑫・速さⅡ		入試問題研究④
	13	入試問題研究⑯	入研⑬・立体図形Ⅰ	入試問題研究⑤	
	14	入試問題研究⑰	入研⑭・立体図形Ⅰ		入試問題研究⑤
	15	入試問題研究⑱	入研⑮・立体図形Ⅱ	入試問題研究⑥	
	16	入試問題研究⑲	入研⑯・立体図形Ⅱ		入試問題研究⑥

※来年度のカリキュラムは変更になる場合があります。

■ 国語の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

例年出題されている単元は、論説文と物語文であり、この2単元から出題される可能性が非常に高いと考えられる。文章量はそれぞれ3000字前後であり、入試問題の中では適量と言える。記述問題は例年5題前後の出題があることから、記述力が重視されている。全体的にバランスよく出題されているので、文章中から丁寧に手がかりを探せるかということが重要である。

◆ 特訓内で行っていく対策 ◆

前期の高槻特訓では文章読解で文章ジャンルごとの読み方と設問形式ごとの考え方を重点的に指導していく。とくに、論説文・物語文・随筆文を中心に学習を進める。夏期からは、高槻中学校の過去問演習を行う。入試問題を実際に解くことにより、形式や傾向に触れ、実戦力および得点力を身に付けてもらう。また、入試問題内の記述問題に関しては、国語の授業担当者が採点を行うことにより、個々の欠点を見出し、得点力アップにつなげてもらう。

◆ 特訓内の家庭学習 ◆

授業の間違い直しと文章題1題が宿題である。前期中は授業が2週間に1回の実施のため、家庭学習でも文章にふれる機会を大切にしてもらう。家庭学習の際に気をつける点は、授業の間違い直しは授業後の2・3日以内に取り組みこと、文章題1題は取り組んだその日のうちに間違い直しまですること、また本科授業も丁寧に取り組むこと、の3点である。

■ 算数の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

例年出題されている単元は、数論(規則性や場合の数)・平面図形・立体図形・速さであり、この4単元から出題される可能性が高いと考えられる。

◆ 特訓内で行っていく対策 ◆

前期の高槻特訓では本科授業のカリキュラムの後追い形式で授業を行う。前期の本科授業および前期の高槻特訓で学習する内容を確実に定着することができれば、夏期・後期の本科授業の学習を効率的に実力アップへと結びつけることができる。前期の授業で学習する内容の問題を、入試本番で失点してしまうと、合否に大きく影響してしまう。前期における高槻特訓の算数の役割は「本科で学習した内容の定着をより深め、頻出単元の学力強化および問題パターンを知ること」である。夏期では各回に2単元ずつの単元別演習を行う。後期からは高槻中学校の過去問演習と単元別演習を行い、過去問演習で実戦力および得点力を身に付けてもらい、単元別演習でさらなる学力アップにつなげてもらう。過去問演習では、入試問題の解き方を学ぶとともに、得点をすべき問題や時間をかけるべき問題の選別ができるようになってもらう。また、高槻中学校の入試問題では、最後の大問に求め方を書く問題があるため、その指導も行っていく。

◆ 特訓内の家庭学習 ◆

間違い直しと授業で扱わなかった問題が宿題である。時間に余裕がある場合には、全問を解き直すことをお勧めする。

■ 理科の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

例年、物理・化学・生物・地学の4分野からバランスよく出題されている。知識を問う問題以外にも、実験などに伴う考察力・データを読み取り、処理や計算をする力を問う問題も出題される。分野別には、物理は物体の運動として、化学は化学変化に伴う質量などのデータの読み取りと処理、生物は教科書に出ていたようなものや身の回りで見かける植物、地学は時事的な知識、などから出題されている。試験時間に対して問題数が多いため、素早く読み取って処理をしていく「頭の切り替え」ということが必要な技術となる。

◆ 特訓内で行っていく対策 ◆

前期の高槻特訓では、まず各分野の基礎知識の習得を徹底すること、そしてデータの読み取り方法・処理方法を習得させていく。これらの基礎になる土台を作ることができれば、夏期から行う入試問題にもしっかり対応することができる。夏期からは高槻中学校の入試問題を分野別に編集した問題集を解き、入試問題の解き方を学んでもらう。10月頃から実際に過去問演習を行い、実戦力および得点力を身に付けてもらう。

◆ 特訓内の家庭学習 ◆

授業の間違い直しと授業で扱った問題の解き直しが宿題である。授業を集中して聞いていれば、余裕をもって、取り組むことができる。授業をもう一度イメージしながら解くことが大切である。

■ 社会の指導内容

◆ 入試の出題傾向 ◆

例年、地理・歴史・政治の3分野からバランスよく出題されている。地理分野の難度が高くなる傾向にあるが、歴史分野・政治分野は基本問題が中心である。用語の出題量が多く、漢字で書く必要があるため、意識的に漢字で書く努力をする必要がある。前期中は、授業・宿題・テストを通じて、基本知識を丁寧に身につけることが重要である。また、統計問題を意識することが重要である。そして、時事問題が切り口となり、出題されることもあるので、ニュースに関心を持つことで、より理解が深まる。

◆ 特訓内で行っていく対策 ◆

社会は、夏期からカリキュラムが始まる。社会で高得点を狙うには「地理の統計問題・世界地理を攻略する」こと、そして「歴史を得点源にする」ことがポイントである。そのため、過去問演習を行う前に、夏期からは改めて分野別の対策を行う。地理分野に関しては統計問題・都道府県関連・世界地理の強化に取り組む。歴史分野に関してはよく出題される時代を中心に問題演習を行う。その後、10月頃から実際に過去問演習を行い、実戦力および得点力を身に付けてもらう。夏期中には、「社会のまとめ」をしっかりと取り組み、基礎知識の定着を目指すことが重要である。

◆ 特訓内の家庭学習 ◆

授業の間違い直しと授業で扱わなかった一部の問題が宿題である。また、社会のまとめから小テストの範囲を指定するため、テスト勉強も必要である。